



日本共産党 和歌山市議員
南畑 さち代

本年もどうぞよろしく お願い申し上げます

昨年の総選挙は大変残念な結果となり、くやしい思いです。今年の夏に行われる参院選挙で国民が主人公の国政に変えるために全力を傾注して取り組みたいと決意を新たにしています。



日本共産党和歌山市議員団

日本共産党

こんにちは 市議員
南畑さち代 です

No. 51

2013・1・26

連絡先

453-7758

会においても、「安定型産廃処分場建設反対」の取り組みや、公約として掲げた「災害に強いまちづくり」「高すぎる国民健康保険料を1人1万円引き下げること」「こどもの医療費を中学校卒業まで無料に」の実現に向け頑張ります。

12月議会報告

産廃問題

不正確な備忘録 市「業者に対して誠意をもつて対応するよう指導する」

6月30日に業者主催で開かれた阪南市での住民説明会の内容が、業者から7月9日に「備忘録」として和歌山市に提出され、その内容は住民説明会を正確に反映していないと思われる箇所や後日回答するとしながら回答がない業者の対応等について質しました。

質問 6月30日、業者主催で開いた阪南市での説明会の内容を業者が「備忘録」として市に提出している。その内容は参加者の質問に答えていない箇所や、回答欄が正確でない箇所がある。

正確な説明が出来ていない現状をどう思うのか。説明会で補足説明の回答をする約束したがどうなっているのか。展開検査を見学したが、住民の安全性が図られるとは思えない。

答弁 「備忘録の内容は把握しているが、紛争予防条例に基づく説明会ではないため、評価は行っていない。現在の状況は、関係各課での事前協議の進捗がみられず、また事業計画の策定作業中であるため正確な説明が出来ていないものと思う。今後関係住民に不信

を持たれぬよう誠意をもつて対応するよう指導していく」「補足説明は『説明会の質疑・回答書』として山中溪自治会に提出したと10月24日に報告をうけている」「展開検査は関係住民の生活環境を保全するため、事前協議の中で抜き取り調査やサンプリング等について協議していく」

障害者問題

精神疾患の相談体制や緊急時の医療体制の充実を

何人かの精神障害当事者の家族の方から深刻な相談を受けました。面倒を見ていた親が急に入院となり「どうしたらいいのかわからない」「再発したが、『病気ではない』と頑として病院へは行かない」などの内容で家族の苦悩は大変なものです。私は「わされん」等が作成した「和歌山県家族と精神障害者の生活実態調査アンケート集計」の冊子を示しながら、身近な相談窓口の充実や緊急時に対応できる医療体制の充実について質しました。

質問 精神障害当事者（裏面に続く）



奥村県議と山口地区で(1月5日)

(表面より続く)や家族の相談支援の体制や相談件数はどうですか。

【答弁】現状は身体、知的、精神の3障害に対する相談は市内6カ所の相談支援事業所が対応している。加えて精神障害は保健所が対応し、緊急時は365日、24時間対応して

総務委員会報告

地域バス導入に 816万円を計上

交通政策費として約816万円が計上されました。紀三井寺地区への地域バス導入に際して、地域バス導入のための車両の購入とバリアフリー化のための改修費です。私は「住民の要求調査や地域公共



域へのバス導入が促進されるよう市としても努力してもらいたい」と要望しました。

いる。3障害については6事業所で、23年度6558件。精神疾患についての相談は保健所で実施しており、4658件で年々増加しています。【質問】保健所での相談を中断する方、一度しか相談に来ない方への対応はどうですか。【答弁】支援が必要な方には保

交通会議に提案し、実現に向け議論していくことは大変なエネルギーが必要。要望が出されている地域

場外馬券売場設置計画に反対しきょう

株式会社キャンターは、昨年10月12日、ブラクリ丁に「場外馬券売場」の計画書を市長に提出しました。その後、大橋市長は11月19日、市・政策調整会議で「施設設置に反対しない意志決定をした」と

記者会見しました。市長は、2007年9月に「場外発売所『舟券・馬券』設置に関する基本的な考え方」を見直し、設置を推進するために基準を緩和しており、設置しやすくしています。

健所から積極的に働きかけ関係性の維持に努めています。【質問】市として緊急時対応の積極的な取り組みが必要だがどう考えますか。【答弁】精神症状の悪化等により混乱に陥った場合、緊急時

救急に関する要望も多いことから、24時間対応の相談窓口の整備が必要。県に精神科救急情報センターの早期設置を要望している。今後強く働きかけていきます。

ぶらくり丁では09年にも場外券売場の計画があり、地元住民の反対で撤回されたばかりです。今回の計画には単位自治会の隣接する自治会が総会で反対決議をあげ、本町小学校の保護者会をはじめ17地区の各種団体から「設置計画反対」要望書が提出されました。しかし、住民の皆さんの中には計画を知らない方も多く、このまま計画が進められる恐れがあります。子ども達の教育環境はもちろん安心して住めるまちづくりをこ望む皆さん、設置ストップのため力を合わせましょう。

インターネットで市議会の本会議の様子が視聴できます。和歌山市のHPの下アイコンから。



生活相談コーナー

仕事も住まいも失ったという場合、まず生活支援課に相談し、生活保護を申請できます。通常住居がない方は申請できませんが、09年より離職者を支援する県の社会福祉協議会(ビック愛)の貸付制度で「協議会まで」

臨時特例つなぎ資金について

「仕事も住まいも失った」とい場合、まず生活支援課に相談し、生活保護を申請できます。通常住居がない方は申請できませんが、09年より離職者を支援する県の社会福祉協議会(ビック愛)の貸付制度で「協議会まで」



和歌山県家族と精神障害者の生活実態調査アンケート集計 (発行: わされん・和福連)

無料生活法律相談

日時: 2月 6日(水)
2月20日(水)
午後6時~7時
会場: 河西診療所組合員ホール
申込: 南畑幸代まで

無料生活相談

日時: 毎週木曜日
午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場: 南畑幸代生活相談所
TEL 453-3418、453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4

相談実施中は看板を出しています

お問い合わせは南畑幸代まで
435-1113 (日本共産党市議団直通)